

Instruction Manual

取扱説明書

吊戸棚 (片面ステンレス戸)

吊戸棚 (片面ガラス戸)

吊戸棚 (両面ステンレス戸)

吊戸棚 (両面ガラス戸)

- このたびは、製品をお買いあげいただきましてありがとうございました。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

Index

安全上のご注意	1
お使いになる前に	1
表面保護フィルムについて	1
各部の名前とはたらき	2
標準付属品	2
扉のはずしかた	3
中棚の取り出しかた	3
中棚の取り付けかた	4
扉の取り付けかた	4
壁面への取り付けかた	5
天井への取り付けかた	6
作業台等への取り付けかた	6
確認	7
耐荷重について	7

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」・「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は一般的な注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は一般的な禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は一般的な指示)が描かれています。

⚠ 警告	
	●製品の上に乗らないこと ケガの原因になります。 上乗り禁止
⚠ 注意	
	●棚に物を載せ過ぎないこと 耐荷重の範囲を超える積載は、製品破損や積載物落下によるケガの原因になります。(7ページの「耐荷重について」参照) 過積載禁止
	●不当な改造をしないこと 不当な改造や指定以外の部品使用は製品破損等によるケガの原因になります。 改造禁止
	●高温、低温になる物のそばに設置しないこと やけどや凍傷、樹脂部品の変形・損傷の原因になります。 高温低温禁止
	●設置工事はお買い上げ店または専門業者に依頼すること ご自分で設置工事をされ不備があると製品の転倒や落下などの原因になります。 専門業者
	●組立、設置、清掃の時には必ず軍手を着用すること 素手で作業をすると、ケガの原因になります。 軍手着用
	●設置面が丈夫で平らな所に、棚面が水平になるように設置すること 傾いていると収納物が落下して、ケガの原因になります。 水平に設置

お使いになる前に

確認・点検

- 製品がお手元に届きましたら、型式、寸法、仕様などがご注文通りのものかご確認ください。
- 構成パーツ・付属品およびオプションの欠品はないかご確認ください。
- 輸送中の破損箇所等がないか点検してください。

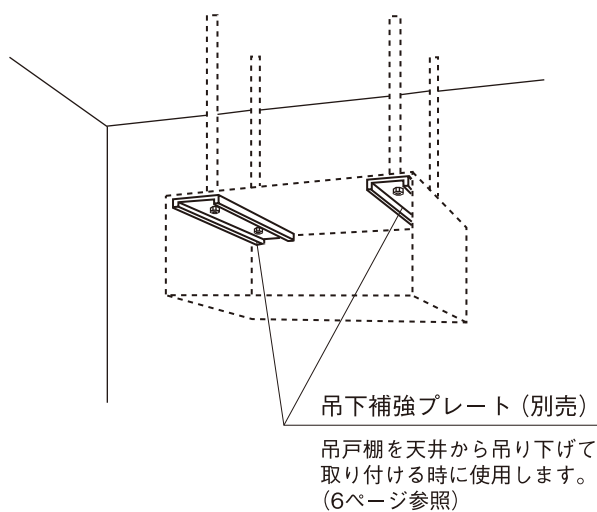
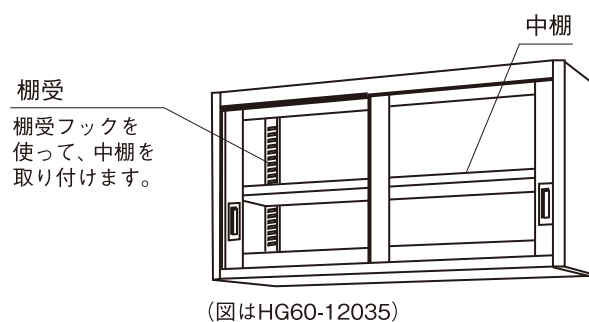
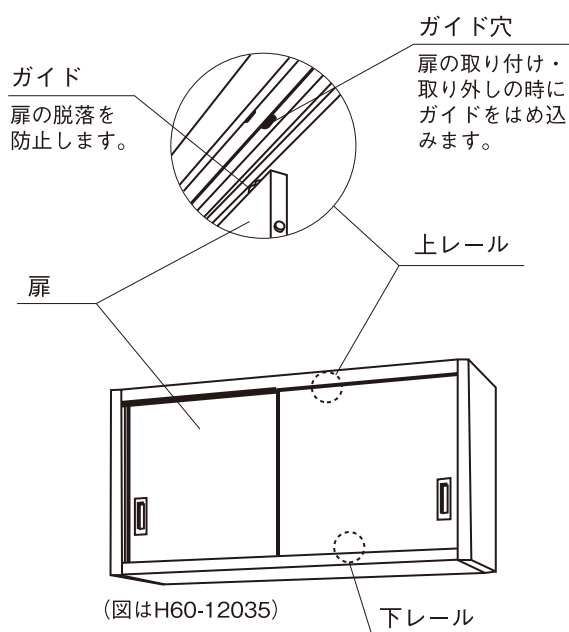
お願い

- お取り扱いの際には、製品を傷つけたり、破損したりしないように充分ご注意ください。
- 雨や水のかかる場所に製品を放置しないようにしてください。
- 酸性の液体、塩分、洗剤原液が付着しないようにしてください。
- 潮風や海水のあたる場所には設置しないでください。
- 製品の汚れはすぐに拭き取ってください。放置するとサビの原因になります。



表面保護フィルムについて

- 製品の表面には、「表面保護フィルム(青色または透明)」が貼られています。
- 「表面保護フィルム」は、製品のご使用前に必ず剥がしてください。(長期間たつと剥がれにくくなります)
- 製造過程で「表面保護フィルム」に治具跡(シワ等)が残る場合がありますが、製品には影響ありません。

各部の名前とはたらき



標準付属品

製品タイプ	高さ450mmタイプ 高さ600mmタイプ	高さ750mmタイプ 高さ900mmタイプ
標準付属品		
中棚 (段) 	1 (間口1500,1800の中棚は左右二分割式です)	2 (間口1500,1800の中棚は左右二分割式です)
棚受フック (個) 	4 (左右二分割式の場合は6個になります)	8 (左右二分割式の場合は12個になります)

扉のはずしかた

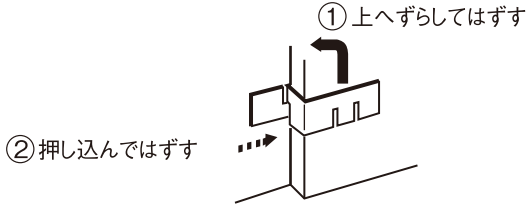
中棚の取り出しかた

お願い

- 扉には樹脂成型部品（ガイド・戸車）が付いていますので、取り扱いにご注意ください。
- 床面に毛布や段ボール等を敷いて、製品を傷つけないよう保護してください。
- 「表面保護フィルム（青色または透明）」は、必ず剥がしてお使いください。

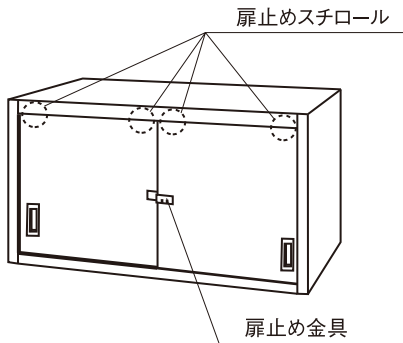
- 1** 輸送時固定用の「扉止め金具」と「扉止めスチロール」をはずします。

「扉止め金具」は下図の要領ではずしてください。



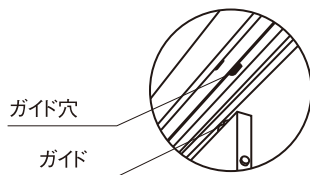
「扉止めスチロール」は上レールと扉のすき間にはさみ込まれています。（下図の4カ所）

扉を左右に動かして、4個の「扉止めスチロール」を取りはずしてください。

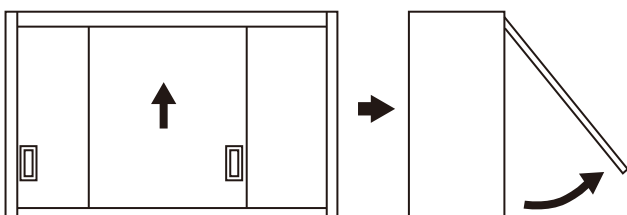


※取りはずした「扉止め金具」および「扉止めスチロール」は不要になりますので、捨ててください。

- 2** 扉を中央部に移動させ、扉上端の「ガイド」と上レールの「ガイド穴」を合せます。

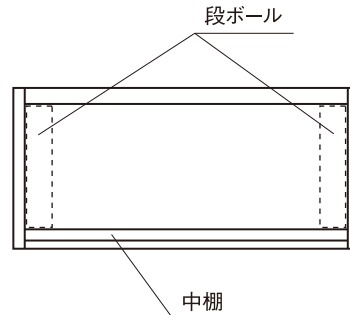


- 3** 扉を持ち上げて、扉下端を下レールからはずします。

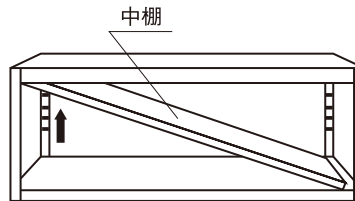


※十分に扉が持ち上がらないときは、扉の位置を左右に少しずらして、ガイドとガイド穴が合う位置をさがしてください。

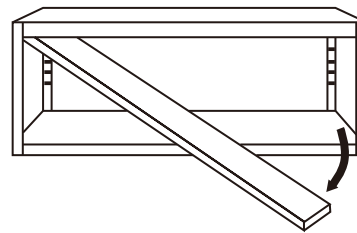
- 1** 輸送時固定用の段ボールをはずします。



- 2** 片端を上部の角まで充分に持ち上げます。



- 3** もう一方の端を手前に取り出します。



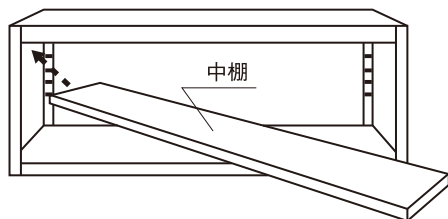
※高さ450mmタイプは、必ず上記の方法で中棚を取り出してください。

お願い

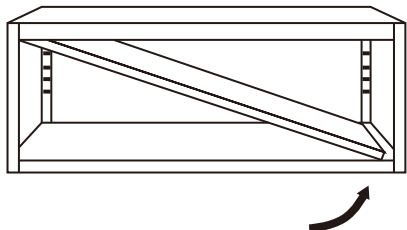
- 棚受フックが中棚の裏面にテープ止めされていますので、紛失しないようにしてください。

中棚の取り付けかた

- 1** 中棚の片端を持ち上げてななめにして、本体に入れます。



- 2** もう一方の端を奥に入れます。

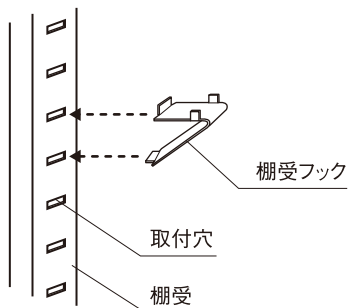


※高さ450mmタイプは、必ず1.~2.の方法で中棚を入れてください。

※2枚以上の中棚を取り付ける場合は、すべての中棚をいったん本体に入れてから棚受フックを取り付けてください。

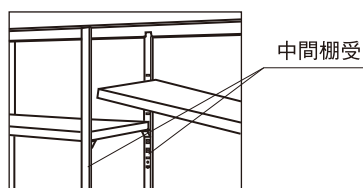
- 3** 棚受フックを取り付けます。

棚受フックは、ガタつかないように、取付穴にしっかりとめ込んでください。

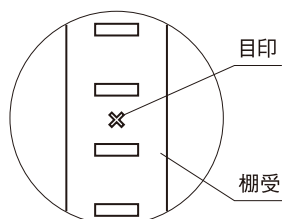


※棚受フックは必ずすべての棚受に取り付けてください。

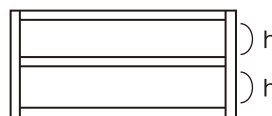
間口1500mm,1800mmの機種は左右二分割式になりますので、中間棚受にも棚受フックを取り付けてください。



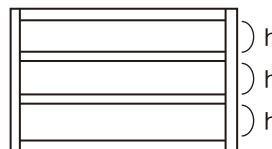
棚受の目印の位置に棚受フックを取り付けると、収納寸法をほぼ等分することができます。



《等分法》



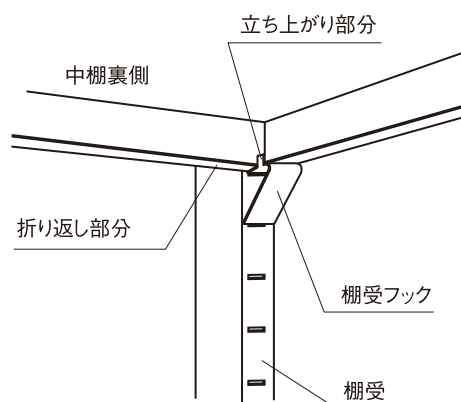
高さ450mmタイプ
h=約160mm
高さ600mmタイプ
h=約235mm



高さ750mmタイプ
h=約190mm
高さ900mmタイプ
h=約235mm

- 4** 中棚を取り付けます。

棚受フックの立ち上がり部分に中棚裏側の折り返し部分がはまるように中棚をセットしてください。

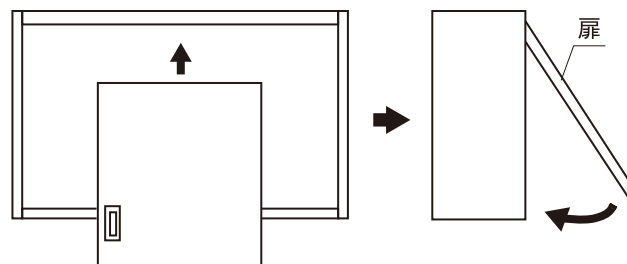
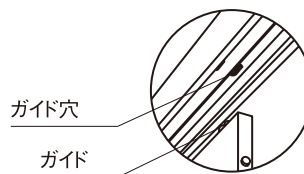


扉の取り付けかた

- 1** 扉上端の「ガイド」と上レールの「ガイド穴」とが合うようにして、扉を下から差し込みます。

※開口部の中央あたりでガイドとガイド穴が合うようになっています。

※必ず、奥の扉を先に取り付けてください。



① ガイドとガイド穴を合わせて上レールに差し込む

② 下レールにはめ込む

- 2** 手前側の扉も1.の手順で取り付けます。

壁面への取り付けかた

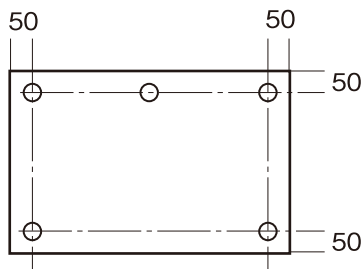
お願い

- 取付箇所は平らで垂直で、十分な取付強度を得られる箇所を選んでください。
- 取付用ビスやボルトは壁面の状態に応じて、十分な取付強度を得られる物を選んでください。
- 製品の前後左右が水平になるように取り付けてください。

※工事は必ずお買い上げ店または専門業者にご依頼ください。

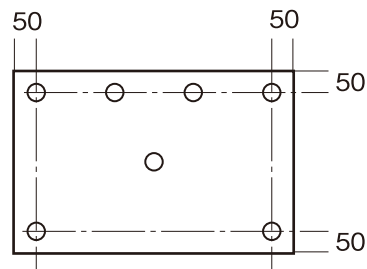
1 機種に応じて、○印の箇所で壁面に確実に取り付けます。

H45-6030
H45-7530
H45-9030
H45-6035
H45-7535
H45-9035
H60-6030
H60-7530
H60-9030
H60-6035
H60-7535
H60-9035



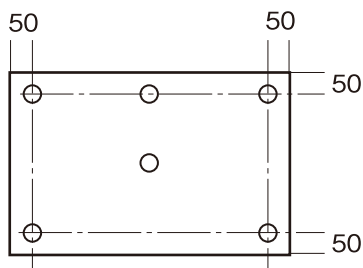
※HG型も同様です。

H75-10030
H75-12030
H75-10035
H75-12035
H90-10030
H90-12030
H90-10035
H90-12035



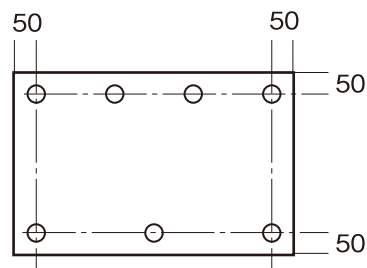
※HG型も同様です。

H75-6030
H75-7530
H75-9030
H75-6035
H75-7535
H75-9035
H90-6030
H90-7530
H90-9030
H90-6035
H90-7535
H90-9035



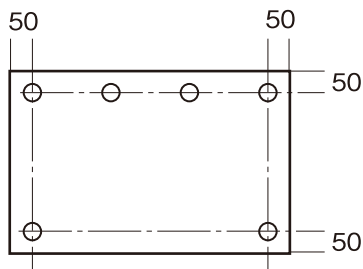
※HG型も同様です。

H45-15030
H45-18030
H45-15035
H45-18035
H60-15030
H60-18030
H60-15035
H60-18035



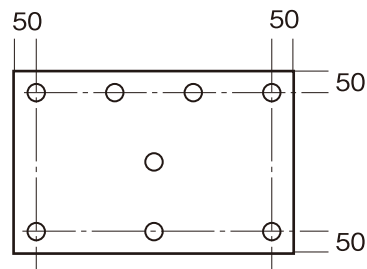
※HG型も同様です。

H45-10030
H45-12030
H45-10035
H45-12035
H60-10030
H60-12030
H60-10035
H60-12035



※HG型も同様です。

H75-15030
H75-18030
H75-15035
H75-18035
H90-15030
H90-18030
H90-15035
H90-18035



※HG型も同様です。

天井への取り付けかた

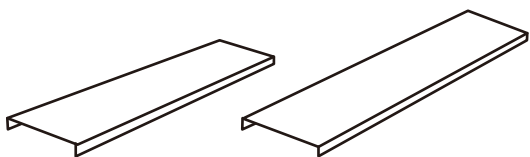
お願い

●十分な強度を得られる取付箇所を選んでください。

※工事は必ずお買い上げ店または専門業者にご依頼ください。

1 吊戸棚を天井から吊り下げて取り付けたい場合には、別売の「吊下補強プレート」をお求めください。

吊下補強プレート

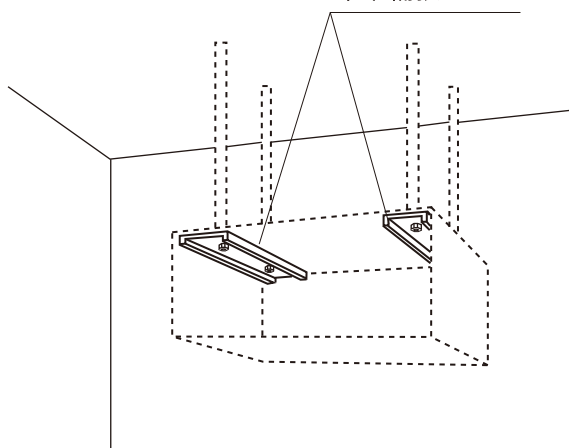


※片面仕様の奥行300mmの機種はHC-300
奥行350mmの機種はHC-350
両面仕様の奥行450mmの機種はHWC-450
奥行600mmの機種はHWC-600
をご使用ください。

※販売単位は1本ですが、吊戸棚1台につき必ず2本以上の「吊下補強プレート」をご使用ください。

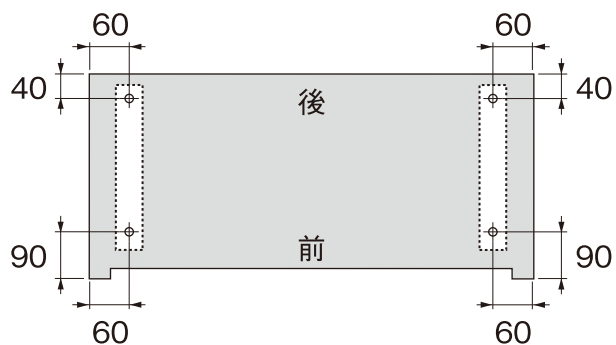
2 下図の要領で吊戸棚を天井から吊り下げて、取り付けすることができます。

吊下補強プレート

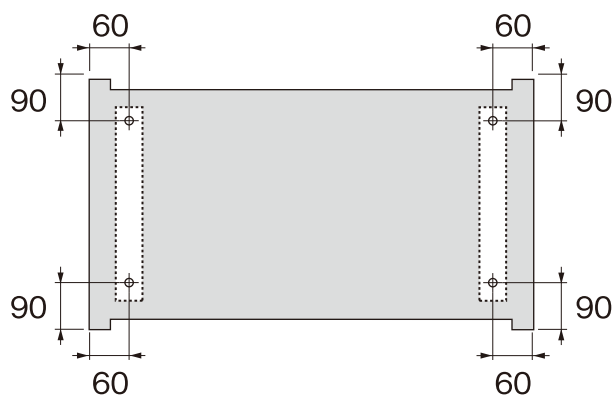


3 「吊下補強プレート」は下記の取付位置に取り付けてください。

片面仕様



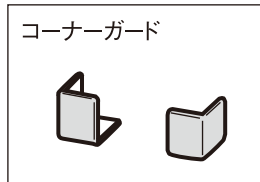
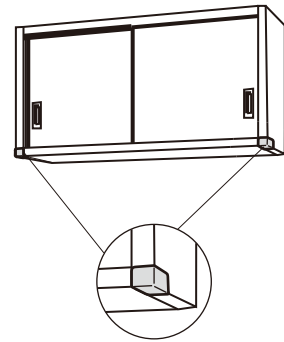
両面仕様



確認

1 最後に、完成品の各部の状態を確認します。

- ※取付用ビスやボルトが十分に締め付けられていることを確認してください。
- ※前後左右が水平に取り付けられていることを確認してください。
- ※取付強度が充分得られていることを確認してから、お使いください。
- ※製品の汚れはすぐに拭き取ってください。放置するとサビの原因になります。
- ※別売オプションの「コーナーガード」(右図)のご使用をおすすめします。
- ※「表面保護フィルム (青色または透明)」は、必ず剥がしてお使いください。



耐荷重について

⚠ 注意



過積載禁止

● 棚に物を載せ過ぎないこと

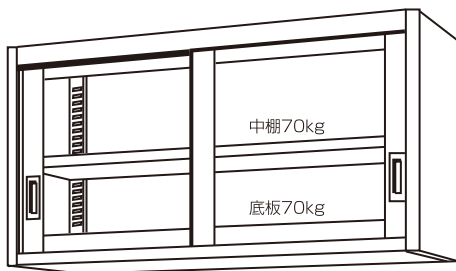
耐荷重の範囲を超える積載は、製品破損や積載物落下によるケガの原因になります。

- ※耐荷重の数値は、すべて製品の自重も含まれます。
- ※耐荷重の数値は、諸条件により異なる場合があります。
- ※耐荷重の数値は、均等な荷重で静止した状態での数値です。
- ※組立式の製品は、正しく組み立てが行われている場合の数値です。

- 太文字の数値は総耐荷重 (製品全体の荷重量の上限) を示します。
- 細文字の数値は部分耐荷重 (特定部分の荷重量の上限) を示します。
- 部分耐荷重は“荷重量の合計が総耐荷重を超えない”事が条件です。

吊戸棚 (片面ステンレス戸) (片面ガラス戸)

総耐荷重 100kg

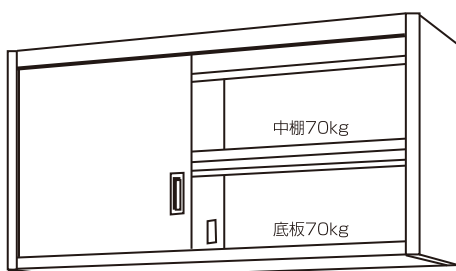


- 中棚1段あたりの部分耐荷重は70kgです。
- 底板の部分耐荷重は70kgです。

※上記の数値は、必要十分な取付強度にて取り付けられている場合の数値です。

吊戸棚 (両面ステンレス戸) (両面ガラス戸)

総耐荷重 150kg



- 中棚1段あたりの部分耐荷重は70kgです。
- 底板の部分耐荷重は70kgです。

※上記の数値は、必要十分な取付強度にて取り付けられている場合の数値です。